

『共同研究施設 臨床系研究室 新型コロナウイルス感染拡大防止に関する注意事項』

(学内用)

- ① 発熱その他、体調に不安がある場合は共同研究設備の利用は控えてください。
また、新型コロナウイルス感染者との濃厚接触のおそれがある場合なども、確認が出来るまでは共同研究設備の利用は控えてください。
- ② 生命科学研究センター棟および丸山記念研究棟に入棟の際は、必ず手指消毒と検温を行ってください。特に両研究棟の入り口は自動扉ではないため、多数の方がドアノブに触れて開閉をしております。入棟後もこまめに手指消毒をしてください。また棟内トイレなどの共用設備の使用に関しても感染防止にご留意ください。
- ③ 共同研究室内の密集・密接・密閉を避けるよう配慮してください。実験終了後はすみやかに退室してください。
- ④ 細胞培養室など閉鎖的あるいは狭い実験室を利用する場合には、密にならぬよう特に入室人数に注意してください。
- ⑤ 共同研究室内では実験室用白衣等を着用し、私物等の持ち込みも出来るだけ控えてください。廊下などの共用部分への私物放置は禁止いたします。
- ⑥ 臨床系研究室管理運営委員は、各教室の研究エリア内の感染防止対策について貴教室利用者に周知をお願いいたします。
 - ・各教室研究エリアの個室、大部屋ともに密集を避け、適宜換気等を行ってください。
 - ・必要に応じて研究室内のアルコール消毒等を実施してください。
- ⑦ 臨床系研究室管理エリア内では各教室で雇用されている研究支援員や実験助手など大学教職員以外の方も多数勤務されております。これらの方々につきましては、各教室運営委員または雇用責任者の方が健康管理（検温や健康状態の確認）を行ってください。
- ⑧ 共同利用設備を利用した方が COVID-19 陽性であることが判明した場合、大学または病院感染制御室が定める手続き等を進めるとともに、臨床系研究室事務室までご一報ください。